

新年度予算 ピックアップ

予算は、市が1年間に使うお金の単なる目安ではありません。限られた財源の中で、市民の皆さんの願いをまとめ、検討を重ねて編成されています。

新年度では、新しい事業や拡充された制度がたくさんあります。その取り組みについて、分野ごとに主なものをご紹介します。



●予算の編成過程を公開中です 市ホームページ、市役所1階市民コーナー、各支所で閲覧できます。

産業・労働 ～魅力と活力にあふれるまちをめざして～

●観光客誘致推進事業

1,600万円

年間を通じて誘客イベントやキャンペーンを展開するほか、歴史遺産の活用による「旅する仕掛けづくり」の充実を図ります。



●観光振興事業

3,161万円

ユネスコ無形文化遺産を活用した広域連携によるプロモーション活動や、飛驒民俗村再整備計画の策定に取り組みます。



●海外戦略推進事業

6,995万円

海外戦略に基づき誘客や販売、交流の促進を図ります。

主な内容

- 外国人観光客受入体制の強化(外国人誘客特別講演会の開催、無料Wi-Fiサービスの提供ほか)
- 市多言語ホームページ再構築



●飛驒高山ブランド戦略推進事業

2,184万円

飛驒高山ブランドの向上や高付加価値化などに取り組みます。

主な内容

- インナーブランディングの推進
- メイド・イン・飛驒高山認証制度の運用・PRほか

●物産宣伝推進事業

2,095万円

製品の販路拡大に取り組みます。

主な内容

- 飛驒高山展・飛驒高山フェアの開催
- 販路拡大に向けたプロモーションの実施

●商工関係団体支援事業

670万円

おもてなし環境整備として、ムスリムやアレルギーなどに対応した設備等の整備に対する助成を行います。

●創業支援事業

9,650万円

市内で創業・起業を目指す方への融資や開業資金助成を行います。

主な内容

- 起業家受入環境の整備(インキュベーション施設(※1)の整備、タウンマネージャー(※2)の確保育成ほか)
- 創業支援資金融資保証料の全額補給ほか

●企業誘致対策事業

1億930万円

企業立地に対する助成やサテライトオフィスの整備、誘致などを行います。

●中心市街地活性化事業

7,210万円

まちづくり会社と連携するなどして中心市街地等の活性化を図ります。

主な内容

- (株)まちづくり飛驒高山への増資
- まちの賑わい創出整備に対する助成

(※1) 起業家の育成や新しビジネスを支援する施設のこと。(※2) まちづくりの専門家のこと。計画の立案や事業の調整・実施を担う。